

平成30年度 嘉中・嘉高大同総会 第1回実行委員会 議事録

平成30年8月12日（日）17時00分、飯塚市川津のグランドベルズ飯塚3階において平成30年度嘉中・嘉高大同総会第1回実行委員会を開催した。尚、開催に先立ち、物故者に對し出席者全員で黙とうを行った。

出席者の状況 当番回期 高44回生 総員512名 内、出席者の数：57名

以上のとおり出席者があることについて、司会 上野智史より説明があり、実行委員会は開始された。

1、開会挨拶

実行委員長 土師裕司より「5月26日に当番回期として迎えた北九州支部総会は盛会の内に終了しており、この勢いのまま11月3日に行われる大同総会を成功させましょう。大同総会に向け、リハーサルも行われますが、同期の皆様のご協力をお願いします。」との挨拶があり、開会が宣言された。

2、法被贈呈式

同期会の法被を受け取られていない方に対し、土師実行委員長から法被が贈呈された。

（法被を贈呈された方）

2組：野見山千枝さん、4組：石坂正人君、7組：永松馨子さん、8組：石井晃君、
9組：林小百合さん、9組：今田肇君、9組：増留さおりさん、11組：青柳圭介君

3、各委員会からのこれまでの報告と今後の予定

（1）各支部

①関東地区：欠席の実行委員長 山下弘に代わり事務局長松岡進より次の通り報告があった。

- ・関東地区総会が10月5日に新宿京王プラザホテルで行われること。
- ・高44回は5年後に関東地区総会の当番会期を迎えること。
- ・関東在住の方は、連絡委員へ参加・協力をしてほしいこと。

②関西支部：欠席の実行委員長 谷祥恵に代わり事務局長松岡進より次の通り報告があった。

- ・前年（平成29年）が当番回期であり、飯塚からも30名程出席し、谷実行委員長を中心に盛会に終了することができたこと。

③福岡支部：実行委員長 林田史朗より次の通り報告があった。

- ・福岡支部総会が8月17日にホテルニューオオタニ福岡で行われること、及び同期から50名の出席が必要であり協力をしてほしいこと。
- ・高44回は6年後に福岡支部総会の当番会期を迎えること。

④北九州支部：実行委員長 山口崇より次の通り報告があった。

- ・今年の5月26日に当番回期として北九州支部総会を迎え、総数230名程の出席があり、同期からも60名程出席していただき、皆様のご協力のもと、無事成功させることができたこと。

（2）事務局

事務局長 松岡進より次の通り報告があった。

①事務局の職務として、同期会会員の状況把握を行っていること。

②連絡・通信手段として以下があり活用してほしいこと。

- ・会報を年4回発行していること。
- ・公式WEBサイト：<http://kaho44.com> があること。
- ・Facebookグループ：<https://www.facebook.com/groups/1118542688205318> があること。
- ・LINEグループがあること。

③大同総会PRの為に各支部総会・キャラバンへ参加をしており、同期会の皆様にも地元の支部へは参加をしてほしいこと。

④11月3日に行われる大同総会は多くの方が参加が必要であり、参加及び周りの方への呼びかけをしてほしいこと。

（3）広報委員会

広報委員長 大村昭敬より次の通り報告があった。

①同期会会報発行について：駒山さんにデザイン等の協力をしていただいていることをはじめ他の広報委員の頑張りのお陰で例年以上に良い会報誌ができていること、及びより多くの同期に参加してもらえるよう、同期への呼びかけコメントに協力をしてほしいこと。

②大同総会において、同期全員の撮影を行うため、大同総会当日に協力をしてほしいこと。

③HPの管理運営をしており、同期の皆様に閲覧してほしいこと。

（4）総務委員会

総務委員長 前田啓太より次の通り報告があった。

①総務委員会の役割は、大同総会・総会の企画運営であり、多くの人数が必要であるため、まだ配属が決まってない方は総務委員になっていただきたいこと。

②10月7日（日）と11月2日（金）にリハーサルを行うこと、及び同リハーサルにも可能な限り参加をしてほしいこと。

(5) 財務委員会

財務委員長 藤上哲治より、同期会の会費納入状況について7月31日現在で191名に納入していただいていることに対してお礼の挨拶があった後、次の通り報告があった。

①同期会の会費納入が未だ半数まで届いていないことを踏まえ、未納の方に対して納入の呼びかけをしてほしいこと。

②広告協賛金の獲得状況について、目標額1200万円に対し、8月12日現在676万5千円であり、広告の締切9月15日に向けて最後まで目標達成に取組むこと、また広告協賛の依頼活動について一部に負荷が偏っているため、皆様に協力をお願いしたいこと。

(6) 企画委員会

欠席の企画委員長 西信喜代に代わり、副企画委員長 林田史朗より次の通り報告があった。

①記念品：大同総会の記念品について、“使ってもらえる記念品にしたい”という思いから「爪切り」を選択したこと。

②弁当：大同総会の弁当について、テーマである「桜嘉」の桜をイメージ出来、且つ、見栄えと味に拘って試食等を行った結果、「茶寮このみ」の弁当に決定したこと、及び掛け紙・敷き紙のデザインを駒山さんに依頼中であること。

③ドリンク：昨年の反省を元にドリンク内容の検討をしており9月に目安をつけること。

④スイーツ：昨年同様、和菓子・洋菓子の両方を準備して昨年好評であった和菓子のボリュームを増やし、「ドリンク（コーヒー・緑茶）」や「おつまみ」を準備すること。

（業者は、和菓子：北九食品㈱、洋菓子：㈱東屋に決定したこと）

⑤会場：音響関係はライジング、会場シート敷きはシルバー人材、電源関係は㈱クボイ、机・椅子等は同期の宮島さんが勤めるイベント会社に依頼済みであること。

⑥アトラクション：嘉穂高校卒業生が数名所属しており、筑豊地区を中心に活動しているジャズビッグバンド「Red Coats（レッドコーツ）」に依頼していること、また同窓会当日は吹奏楽部OBの方も参加されるということで迫力あるジャズ演奏をしていただけることを期待していること。

4、その他

特になし。

5、閉会挨拶

副実行委員長 赤崎俊治より、「実行委員会開催に当たり、各支部・各委員会・事務局の方に尽力いただいたこと」への感謝の言葉の後に閉会の宣言があり、17時40分に閉会した。